



2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年1月14日

上場会社名 株式会社インターファクトリー 上場取引所 東
 コード番号 4057 URL http://www.interfactory.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 蕪木 登
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO コーポレートディベロップメント部長 (氏名) 赤荻 隆 TEL 03-5211-0086
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の業績 (2020年6月1日～2020年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	1,035	—	112	—	98	—	64	—
2020年5月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	17.94	16.96
2020年5月期第2四半期	—	—

(注) 1. 2020年5月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年5月第2四半期の数値及び2021年第2四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2020年8月25日に東京証券取引所マザーズに上場したため、2021年5月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から2021年5月期第2四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	1,366	—	873	—	63.9	—
2020年5月期	854	—	268	—	31.5	—

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 873百万円 2020年5月期 268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年5月期の業績予想 (2020年6月1日～2021年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,121	15.9	205	19.6	182	12.2	125	21.5	34.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期2Q	3,830,900株	2020年5月期	3,220,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	一株	2020年5月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年5月期2Q	3,603,117株	2020年5月期2Q	一株

(注) 当社は、2020年5月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2020年5月期第2四半期の期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、徐々に持ち直しの動きも見られています。景気の先行きについては、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、回復への動きが継続することが期待されますが、新型コロナウイルス感染症拡大が内外経済に与える影響には十分に注意する必要があり、先行きは不透明です。

このような状況の中、当社においては感染症対策による電子商取引の需要増から、新規の引き合いが増加し、システム受託開発の受注が増加いたしました。また、既存顧客につきましても店舗へのアクセス数や流通総額が増加しております。一方で、受注案件の規模が拡大しており、案件の開発期間が長期化する傾向も見られています。これらの結果、保守売上および新規開発売上が順調に推移し売上高は1,035,303千円、営業利益は112,550千円、経常利益は98,718千円、四半期純利益は64,638千円となりました。

なお、当社はクラウド型ECプラットフォーム構築事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ511,964千円増加し、1,366,317千円となりました。主な要因は、公募増資等により現金及び預金が422,246千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比べ92,220千円減少し、493,303千円となりました。主な要因は、短期借入金が50,000千円、未払法人税等が14,200千円、未払消費税が21,819千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比べ604,184千円増加し、873,014千円となりました。主な要因は、公募増資により資本金が269,773千円、資本準備金が269,773千円増加したこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は63.9%（前事業年度末は31.5%）となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比べ422,246千円増加し、695,873千円となりました。当第2四半期会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは17,669千円の収入となりました。これは主に税引前四半期純利益を98,718千円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは44,813千円の支出となりました。これは主にサービス充実を目的とした無形固定資産（自社利用ソフトウェア）の取得による支出40,706千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは449,389千円の収入となりました。これは主に新株の発行による収入539,546千円によるものであります。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の業績予想につきましては、2020年8月25日に「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年5月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	273,627	695,873
受取手形及び売掛金	278,084	329,665
仕掛品	20,179	32,409
その他	45,397	50,465
貸倒引当金	△235	—
流動資産合計	617,053	1,108,414
固定資産		
有形固定資産	32,925	32,063
無形固定資産		
ソフトウェア	101,577	93,865
ソフトウェア仮勘定	21,009	54,772
無形固定資産合計	122,586	148,638
投資その他の資産		
敷金	77,055	77,055
その他	7,621	3,035
貸倒引当金	△2,889	△2,889
投資その他の資産合計	81,788	77,201
固定資産合計	237,300	257,903
資産合計	854,353	1,366,317
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,907	32,806
短期借入金	250,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	25,202	2,009
未払法人税等	51,241	37,040
未払費用	110,918	100,727
その他	124,513	105,089
流動負債合計	569,783	477,673
固定負債		
長期借入金	874	—
資産除去債務	14,866	14,866
その他	—	764
固定負債合計	15,740	15,630
負債合計	585,524	493,303
純資産の部		
株主資本		
資本金	116,400	386,173
資本剰余金	—	269,773
利益剰余金	152,429	217,067
株主資本合計	268,829	873,014
純資産合計	268,829	873,014
負債純資産合計	854,353	1,366,317

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	1,035,303
売上原価	607,022
売上総利益	428,280
販売費及び一般管理費	315,730
営業利益	112,550
営業外収益	
受取保険金	3,111
助成金収入	1,061
その他	0
営業外収益合計	4,174
営業外費用	
支払利息	1,727
上場関連費用	16,090
その他	188
営業外費用合計	18,006
経常利益	98,718
税引前四半期純利益	98,718
法人税、住民税及び事業税	29,016
法人税等調整額	5,064
法人税等合計	34,080
四半期純利益	64,638

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	98,718
減価償却費	19,673
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△235
受取利息及び受取配当金	△0
支払利息	1,727
上場関連費用	16,090
売上債権の増減額(△は増加)	△51,580
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,230
仕入債務の増減額(△は減少)	24,899
未払金の増減額(△は減少)	23,369
未払費用の増減額(△は減少)	△10,103
前受金の増減額(△は減少)	△13,690
その他	△33,232
小計	63,404
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	△1,882
法人税等の支払額	△43,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,669
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△4,156
無形固定資産の取得による支出	△40,706
その他	50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△44,813
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△50,000
長期借入金の返済による支出	△24,067
上場関連費用の支出	△16,090
株式の発行による収入	539,546
財務活動によるキャッシュ・フロー	449,389
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	422,246
現金及び現金同等物の期首残高	273,627
現金及び現金同等物の四半期末残高	695,873

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2020年8月25日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場に当たり、2020年8月24日を払込期日とする有償一般募集による新株式466,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ205,785千円増加しております。また、2020年9月25日を払込期日とする有償第三者割当（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）により、発行済株式が144,900株、資本金及び資本剰余金がそれぞれ63,987千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金が386,173千円、資本剰余金が269,773千円となっております。